

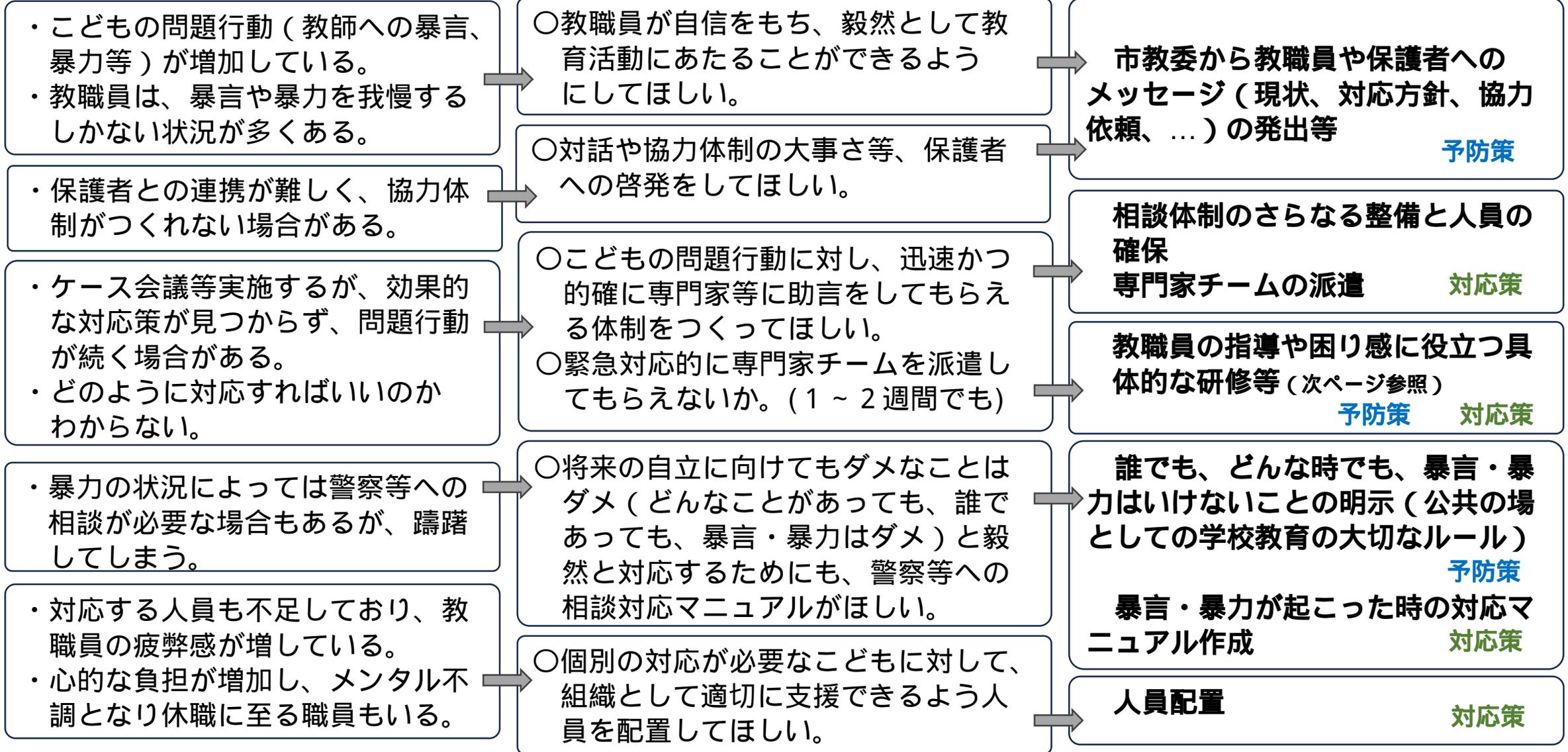
みんなが安全・安心に過ごせる学校であるために

現状(学校が困っていること)

学校のニーズ

対応策(例)

短期間での取り組み可能
予算・人員確保が必要



【教職員の指導や困り感に役立つ具体的な研修等（例）】 迅速な取組が可能

- 具体的な対応事例の共有（様々なケースにおける対応事例から学ぶ）
- 専門家等からの具体的な対応研修
（例：愛着障害とこどもの問題行動への対応 家庭教育力を高めるために学校でできること…）
- 各種研修のさらなる充実
（特別支援教育、学級づくり、人権教育、児童理解、管理職マネジメント、接遇、…）

【こどもの多様性に応じた教育活動の推進のために】 長期的取組（研究）が必要

- インクルーシブ教育の研究と実践
- 個別最適な学びと協同的な学びの研究と実践
- チーム担任制等の組織体制の研究と実践
- 幼・保・小のよりよい連携と接続の工夫

【保護者の支援と家庭教育力向上のために】 保護者や地域との連携が大切

- 家庭教育セミナーのさらなる支援（講師の紹介等）
- 家庭教育地域リーダーフォローアップ研修の推進